

# 平成 28 年度 当初予算

～しまばら創生の加速化を目指して～

平成 28 年度当初予算が決まりました。

予算編成に当たっては、「市民目線に立った、オンリーワンの島原市」の実現を目指し、重点的に取り組む 7 つの施策を進めるとともに、昨年 10 月に策定した「島原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、子育てや定住促進・観光・経済に力点を置いた内容としています。

## 市民目線に立った、オンリーワンの島原市の実現

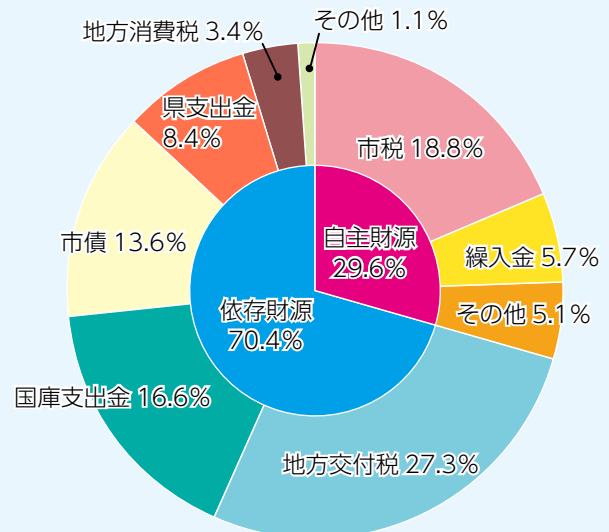
- ①市民目線に立った行財政改革の推進
- ②産業の振興と島原地域ブランドの確立
- ③歴史と文化を活かした観光都市づくりと交流人口の拡大
- ④子育てにやさしいまちづくり
- ⑤高齢者や障がい者などを思いやる福祉の充実
- ⑥島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実
- ⑦安全で安心して暮らせる快適なまちづくり



平成 28 年度 一般会計総額 237 億 9785 万円（前年度比 1.9%増）

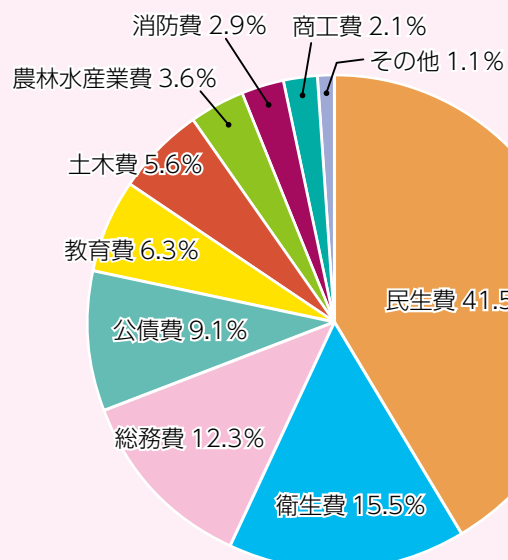
## 歳 入

| 総 額      | 237 億 9785 万円    |
|----------|------------------|
| 地方交付税    | 65 億円            |
| 市税       | 44 億 8272 万 9 千円 |
| 国庫支出金    | 39 億 4191 万 4 千円 |
| 市債       | 32 億 4550 万円     |
| 県支出金     | 19 億 9663 万 3 千円 |
| 繰入金      | 13 億 4939 万 9 千円 |
| 地方消費税交付金 | 7 億 9900 万円      |
| その他      | 14 億 8267 万 5 千円 |



## 歳 出

| 総 額    | 237 億 9785 万円    |
|--------|------------------|
| 民生費    | 98 億 7813 万 9 千円 |
| 衛生費    | 36 億 7925 万 4 千円 |
| 総務費    | 29 億 2651 万 2 千円 |
| 公債費    | 21 億 7147 万 5 千円 |
| 教育費    | 15 億 210 万 4 千円  |
| 土木費    | 13 億 3764 万 1 千円 |
| 農林水産業費 | 8 億 6366 万 2 千円  |
| 消防費    | 6 億 8472 万 3 千円  |
| 商工費    | 4 億 9729 万 3 千円  |
| その他    | 2 億 5704 万 7 千円  |



## ■市民一人当たりに使われる「予算」

市民一人当たりに使われる金額がいくらになるか、主な費目ごとに表しています。  
一人当たりの合計額は、**512,476 円**になります。

### ▶民生費 212,721 円

障がい者福祉、  
児童福祉、高齢  
者福祉、生活保  
護などに必要な  
お金



### ▶衛生費 79,231 円

健康増進、母子保健、廃棄物  
処理、公害対  
策などに必要  
なお金



### ▶総務費 63,021 円

市の管理事務や企画、統計事  
務などに必要  
なお金



### ▶公債費 46,761 円

公共施設整備などのために借  
りた市債の償  
還に必要なお  
金



### ▶教育費 32,347 円

学校教育・社会教育の振興、  
文化財保護、文化・スポーツ  
の振興などに  
必要なお金



### ▶土木費 28,805 円

道路、公園、市営住宅の管理  
などに必要なお金



### ▶農林水産業費 18,598 円

農林水産業の  
振興に必要な  
お金



### ▶消防費 14,745 円

消防や防災事業など、市民の  
安全のために  
必要なお金



### ▶商工費 10,708 円

観光事業や商工業の振興、物  
産流通に必要  
なお金



## ■「市税」と「市債」の市民一人当たり・一世帯当たりの負担額

- ・市税…市民の皆さんから市に納められる税金で、市民税・固定資産税・軽自動車税・都市計画税など
- ・市債…特定の事業を行うに当たり、その費用を賄うため銀行などから借りるお金のことで

ここでは市税と市債の一人当たりおよび一世帯当たりの負担額がいくらになるかを表しています。

| 市税・市債  | 一人当たり     | 一世帯当たり      |
|--------|-----------|-------------|
| 市税の負担額 | 83,136 円  | 198,457 円   |
| 市債の負担額 | 465,572 円 | 1,111,384 円 |

※平成 28 年 4 月 1 日現在の人口と世帯数（人口 46,437 人、世帯数 19,453 世帯）で算出

※市税は、個人市民税・固定資産税（交付金納付金は除く）・軽自動車税・都市計画税の予算額の合計で、滞納繰越分を除いて推計。市債は平成 28 年度末残高見込額で推計

**平成 28 年度 特別会計総額 90 億 5171 万円（前年度比 5.5%減）**

特別会計は特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充てる場合に、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けた会計です。

| 会計別      | 予算額          |
|----------|--------------|
| 国民健康保険事業 | 83 億 9033 万円 |
| 温泉給湯事業   | 9313 万 8 千円  |
| 後期高齢者医療  | 5 億 6824 万円  |



# 地方創生に向けて 平成28年度の主な事業

「市民目線に立った、オンリーワンの島原市」を目指す主な事業を7つの施策ごとに説明します。

## 1. 市民目線に立った行財政改革の推進

### ◎しまばら創生・企業派遣研修事業 **新規**

190 万円

市の若手職員を IT 企業に派遣し、先進企業のスピード感などを体感して、職員の能力向上を図るとともに企業との将来的な連携に向けた関係を構築します。

### ◎新庁舎整備事業 4 億 3987 万円

### ◎ふるさとしまばら寄付金事業 2 億 5080 万円

## 2. 産業の振興と島原地域ブランドの確立

### ◎農林水産業雇用促進事業 **新規** 144 万円

市内の認定農業者などが新たに正規雇用する際に支援を行い、経営規模の拡大と地域産業の活性化を図ります。

### ◎農業競争力強化基盤整備事業 1 億 470 万円

### ◎島原ふるさと創生小西紀行プロジェクト 891 万円

## 3. 歴史と文化を活かした観光都市づくりと交流人口の拡大

### ◎新観光組織体制構築・戦略策定事業 **新規**

1050 万円

観光プロモーション、観光施設の維持管理などを担う新組織を立ち上げ、戦略的な事業計画の策定を行います。

### ◎島原藩主深溝松平家墓所調査事業 1781 万円

### ◎幸田町との友好親善交流事業 180 万円

## 4. 子育てにやさしいまちづくり

### ◎すこやか子育て支援事業 1 億 2066 万円

多子世帯の保育所、幼稚園、認定こども園入所児の保育料を軽減することにより、児童の福祉の向上や出生率の向上を図ります。



### ◎乳幼児等福祉医療費 9928 万円

### ◎すこやか赤ちゃん支援事業 1503 万円

## 5. 高齢者や障がい者などを思いやる福祉の充実

### ◎全国健康福祉祭ながさき大会 3450 万円

10 月に弓道、サッカーの 2 競技を開催し、全国の皆さんをおもてなしの心で迎え、島原の魅力を発信します。



### ◎高齢者福祉交通機関利用助成事業 2632 万円

### ◎いきいき健康ポイント事業 109 万円

## 6. 島原の将来を担う子どもを育てる教育の充実

### ◎放課後子ども教室推進事業 510 万円

子どもの自主的な学習習慣を身に付けさせるため、放課後や夏休みに学習指導を行います。



### ◎小中学校学力向上対策事業 441 万円

### ◎JFA ころのプロジェクト「夢の教室」公演事業 305 万円

## 7. 安全で安心して暮らせる快適なまちづくり

### ◎汚泥再生処理センター建設事業

16 億 8113 万円

市全体の効率的な尿処理を図るため、老朽化した浄化苑を建て替えます。



### ◎船津地区高潮対策事業 1 億 3932 万円

### ◎雲仙・普賢岳噴火災害 25 年事業 **新規** 775 万円

### ◎しまばら健康体操普及事業 **新規** 250 万円

※「平成28年度当初予算概要」および「主要事業説明書」など詳しくは、市ホームページをご覧ください

島原市予算

🔍 検索

▶ 問い合わせ先

総務課財政班 ☎ 63-1111 内線 152